

【開講日】平成30年2月20日(火)

ふゆ 三鷹サテライト教室

能・狂言

三鷹

292080

狂言の近代史と名人たち

受講料 (振込額)	7,500円				
必携テキスト	――				
講座概要	曜日	火曜日		日 程 2月20・27日 3月6・13・20日	
	時間	13:00～14:30			
	回数	全5回	定員		30名
	開講場所	三鷹サテライト教室 7F 大教室 6F 小教室(3月6日)			
講師	本学客員教授 元本学能楽資料センター長 羽田 昶 (はた ひさし)				
	1939年(昭和14)東京生。國學院大學文学部卒。海城高等学校・開成高等学校教諭、東京国立文化財研究所芸能部研究員、室長を経て、2000-2010年(平成12-22)武蔵野女子大学(武蔵野大学)教授。その間、2002年(平成14)より同大学能楽資料センター長。現在、武蔵野大学客員教授、同大学能楽資料センター研究員。専攻は能・狂言を中心とする演劇研究。観世寿夫記念法政大学能楽賞受賞。 著書(共著)に『狂言・鑑賞のために』(1974、保育社)、『能・本説と展開』(1977、桜楓社)、『能の作者と作品』(1987、岩波書店)、『能の囃子事』(1990、音楽之友社)、『能楽大事典』(2012、筑摩書房)、『昭和の能楽 名人列伝』(2017、淡交社)ほか。				
内容	明治になって、武家式楽から離れた能楽は、衰微と再興の歴史をたどって来ました。もちろん狂言は能と軌を一にしていますが、また一面において能とは異なる苦難と栄光の道を歩んで来ました。明治・大正・昭和と変転する近代史の中で、狂言がどのように受容されてきたか、また、どのような名人たちが狂言を支えてきたかを跡づけてみたいと思います。				
	① 2月20日：明治の狂言界、鷺流の滅亡 ② 2月27日：能楽の復興、狂言の位置 ③ 3月6日：再認識された狂言一戦後の繁栄 ④ 3月13日：大蔵流の名人たち ⑤ 3月20日：和泉流の名人たち				

世界の幸せをカタチにする。
Creating Peace & Happiness for the World



武蔵野大学

Musashino University

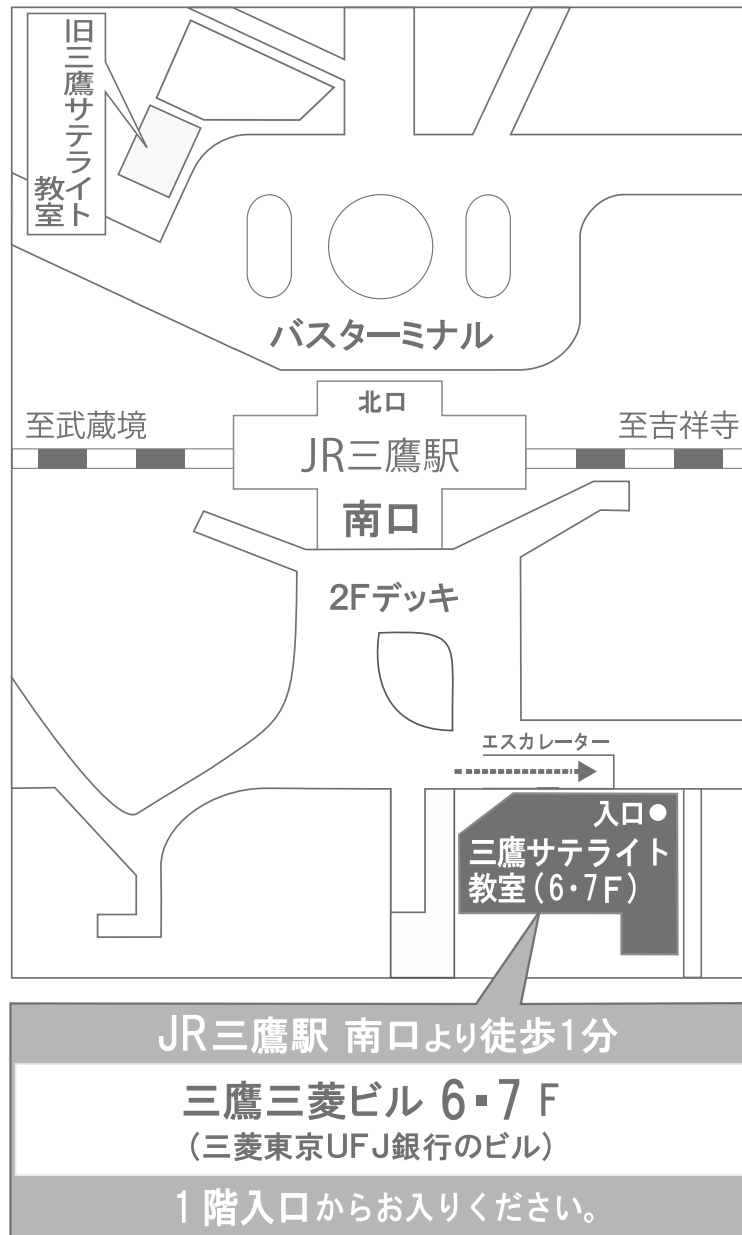
お問い合わせ TEL 042-468-3222
FAX 042-468-3211

開室日：月～金曜日 9:30～18:00
：土曜日 9:30～15:30(祝日を除く)

武蔵野大学 社会連携センター

〒202-8585 西東京市新町1-1-20
www.musashino-u.ac.jp

武蔵野大学 三鷹サテライト教室 平成28年3月より南口に移転



- ・ 教室は講座の15分前よりお入りいただけます。
(前の時間に講座がある場合は教室の準備ができるまでお待ちいただくことがあります)
- ・ 教室前の机にある出席簿に○をつけてから教室にお入りください。
- ・ 生涯学習講座登録証を携帯してください。
- ・ 欠席の連絡は必要ありません。
- ・ 駐輪場、駐車場はありませんのでご了承ください。